

# 米は停戦を守り、侵略戦争終結せよ！

## トランプはイラン戦争の敗北を認めよ

イラン戦争は新しい局面に入りました。トランプ大統領は一時停戦を拒否するイランに何度も停戦を求め、期限を延長し、戦争からの脱出口を模索して右往左往してきました。8日までに答えなければイランの全部の橋、発電所を爆破し、「石器時代に戻す」と口汚く恫喝しました。

トランプ大統領の恫喝に、イランは徹底抗戦の構えを解かず、橋と発電所を市民が取り囲んで「人間の壁」で攻撃を阻止する決意を見せました。トランプ大統領の合意受け入れは、国を挙げて抵抗するイランに地上戦はおろか、大規模空爆で発電所や石油施設などを破壊しても、勝てるめどがなくなったからです。逆に、イランの反撃で湾岸諸国の石油・天然ガス生産施設などが壊滅的被害を受け、それによる石油価暴騰と経済危機の爆発を恐れたのです。

4月7日、パキスタンを仲介者に米はイランとの2週間の停戦、その間のホルムズ海峡開放、戦争終結のイラン案に基づく協議でとうとう合意しました。

もちろん、中東に送られる途中の空母、強襲部隊、空挺部隊、陸軍が到着するまでの時間稼ぎの可能性もあります。彼らは過去に2回も交渉を戦争の時間稼ぎに使いました。イスラエルのネタニヤフ首相は合意に激高し、レバノン停戦には従わないと宣言しました。米が戦争を止めないように勝手にイランを攻撃するなど全力で邪魔をする可能性があります。

米国とイスラエルが一方向的に始めたイランに対する国際法違反の侵略戦争はただちに止めさせなければなりません。そのために世界中から声をあげましょう。トランプ大統領は戦略的敗北を認め、2週間の停戦を守り、戦争終結の協議に応じ、イランの10項目の要求を受け入れるべきです。高市首相はイラン相手にいわれない非難を止め、国際法違反の戦争を直ちに止めるようトランプに要求すべきです。それがホルムズ海峡の安全な解放の一番の近道です。

## イスラエルはパレスチナ人「死刑法」を直ちに撤廃せよ！

イスラエルは至る所で戦争をしかけ、命を奪っています。イラン攻撃、レバノン侵攻、パレスチナのガザの封鎖と攻撃で人々を殺しています。ヨルダン川西岸では、国連が違法だと禁止する入植を合法化し、暴力的で凶暴なユダヤ人入植者がパレスチナ人の土地を奪うのをイスラエル軍が支援しています。

3月30日に、イスラエル議会は事実上死刑が廃止されているイスラエルで、ヨルダン川西岸のパレスチナ人だけを死刑にする法律を可決しました。ヨルダン川西岸では武装した極右の入植者がパレスチナ人住民を襲っています。これに反撃して相手を殺せば、極右のユダヤ人は殺人しても裁判にもかけられないのに、パレスチナ人は死刑にするという驚くべき法律です。しかも、すでに拘束されている多数の囚人のうち殺人に関係する囚人にさかのぼって適用され死刑になる可能性もあります。イスラエルの安保大臣であるベン・グヴィルは「俺は囚人の全ての権利を奪ってやったが、今命も奪いたいと思っている」とXに投稿しました。イスラエルはもうナチスのような国になっています。

人種差別と死刑適用に対して、国連をはじめ世界の人権団体から非難の声が上がっています。戦争国家イスラエルを許しておいて、中東の平和は来ません。国際的な声で米とイスラエルの侵略行動を非難し、戦争をやめさせましょう。ジェノサイド国家イスラエルに対する国際的ボイコットを強め一層孤立させましょう。日本政府に対してイスラエルとの一切の協力、とりわけ軍事協力をやめ、武器の輸入を行わないよう要求しましょう。

ライブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com> Email; [info@liveinpeace925.com](mailto:info@liveinpeace925.com) 2026年4月9日

